

転職者職員 INTERVIEW

仕事で大切にしていることはなんですか？

詳細はこちら



令和5年度入庁
電気職／建築指導課
山田 琢也

#耳をかたむける

諸先輩方のやり取りに耳をかたむけることで知識を増やし、市民の方の意見に耳をかたむけることで寄り添った提案ができるようにしています。



令和5年度入庁
事務職／家庭支援課
石井 寛二

#いにはいうも家族

「なんのために働くか」と問われたら間違いなくこう答えます。家族の存在が仕事における原動力とバイタリティとなり、市民の方のために全力を尽くすことができます。

管理職職員 INTERVIEW

仕事で大切にしていることはなんですか？

詳細はこちら



平成4年度入庁
事務職／スポーツ・文化課
課長
小口 美香

#創意工夫

市民の方や地域社会のニーズは状況や時代の変化によって、多様に変化していきます。もう少し「良い方」「効率的に」「満足できるように」と「もう少し」のプラスワンの考えを大切にしています。



平成2年度入庁
事務職／こども部
次長
稲岡 直樹

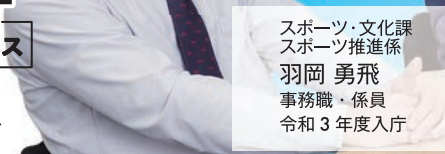
#それは誠実か？

何かを判断するときは様々な要素を考慮して検討しますが、自分なりの考えに偏りや不十分さがなく、セルフチェックをするときの基準がこの言葉です。

WORK × LIFE

ワーク・ライフ・バランス

上司、子育て中の職員、若手職員の3名が、それぞれの立場から仕事とプライベートの両立や、日々の過ごし方について語り合う対談をご紹介します！



スポーツ・文化課
スポーツ推進係
羽岡 勇飛
事務職・係員
令和3年度入庁



スポーツ・文化課
スポーツ推進係
山本 美穂
事務職・係員
令和2年度入庁

スポーツ・文化課
スポーツ推進係
前田 訓明
事務職・係長
平成19年度入庁

職員が生き生きと活躍できる環境づくりへ

どんな雰囲気の職場ですか？

羽岡：僕は昨年度まで、所属課で最年少職員でしたが、**上司や先輩は気さくで話しやすい**です。話しやすいだけでなく、仕事はしっかりと任せてもらっているのがやりがいも感じています。

前田：普段の会話は雑談もしますね。**人間関係作りが1番大切**だと思っていますので、定期的に行っているミーティングでは、業務の進捗管理だけを目的としているわけではなく、相談しやすい関係作りをするという意図もあります。「この前の連休はどうだった？」みたいな会話から始めて徐々に本題に入っていくような、**コミュニケーションの取りやすさ**を心がけています。

山本：定期的なミーティングでは、ちょっとした**相談や業務に対するアドバイスがもらえたり、困っているときは業務の分担を見直していただいたり**、...と助かっています。



子育て中の働き方は？

山本：私は約1年間の育児休業から復帰し、現在は**部分休業を利用しながら勤務しており、定時より**

1時間早く退勤しています。たった1時間と思うかもしれませんが、心を仕事モードからしっかり切り替えてこどもと接することができます。

前田：子育てと仕事の両立は大変ですね。上司としては、**制度を上手く使ってもらいながら**、仕事はどう進めるかを具体的にイメージしてほしいと思っています。**どういう働き方が良いのかを部下と一緒に相談**して、私よりも上の立場の人との間に立って橋渡しをすることが、係長の私にできることだと思っています。実際に子育てをしながら働いてみてどうですか？

山本：育児休業で1年間仕事から離れていたの、所属課の雰囲気や、仕事の進め方に不安がありましたが、復帰前に係長から様々な制度の説明をしていただきました。もちろん仕事と育児の両立は大変なこともありますが、制度や周囲の職員のサポートに支えられながら、できる範囲で仕事をしています。**係で助け合いながら仕事をする雰囲気がある**ので、**とても心強い**です。

羽岡：山本さんをはじめ他に制度を利用している周りの職員の様子を見ると、**自分が制度を利用する立場になったときにも理解してもらえそう**だなと感じます。



プライベートの過ごし方は？

羽岡：僕は旅行やフェスが好きでよく行きます。あと同年代の先輩後輩とは野球やフットサルをして、体を動かしています。それがリフレッシュになって次の日から頑張れます。

前田：楽しそうですね！

山本：加古川市役所の**サークル活動**をしている人もいますよね。羽岡くんもそうですか？

羽岡：僕はサークルには入っていないので、スポーツをするときは有志でやりたい人を集めます。

前田：私は**加古川市役所のバスケットボールサークルに入っています**。他にも野球やサッカー、将棋やビリヤードなどもあります。**共通の趣味を通じて、上司と部下、年齢、性別を超えて活動**できるので、自然と仲良くなれます。体育館でちょっと話しかけてみるとか、そういうことが気軽にできるのでサークル活動はおすすめです。

山本：私は、平日が仕事と育児でバタバタしているので、休日はゆっくり過ごしています。**たまに同期が家に遊びに来てくれて、休日でも繋がりが持てる関係はいいところ**だと思っています。

羽岡：僕も**プライベートの時間を同期や先輩後輩と一緒に過ごすことはよくあります**。引っ越しを伴う転勤が無い市役所だからこそ、そういった長く続く関係性ができるのかなと思います。



対談を終えて&就活生へのメッセージ

山本：今日の座談会を通じて、普段のミーティングは仲を深める意図もあったと知り、改めてありがたみを感じました。加古川市役所は、仕事と子育てが両立しやすい環境が整っています。私は結婚して子供ができて気付きましたが、そういう視点で就職先・転職先を探すのも1つだと思います。

羽岡：今の時代、ワーク・ライフ・バランスの制度は珍しいものではありませんが、制度をうまく活用できるのは周りの人の理解があってこそだと思うので、制度と環境が整っているのが加古川市役所のいいところですよ。

前田：そうですね。上司と部下、同期や同年代の横の人間関係もそうですし、制度面も含めて働きやすいです。そういう環境で楽しく仕事ができたらいいですね。ぜひ一緒に働きましょう！